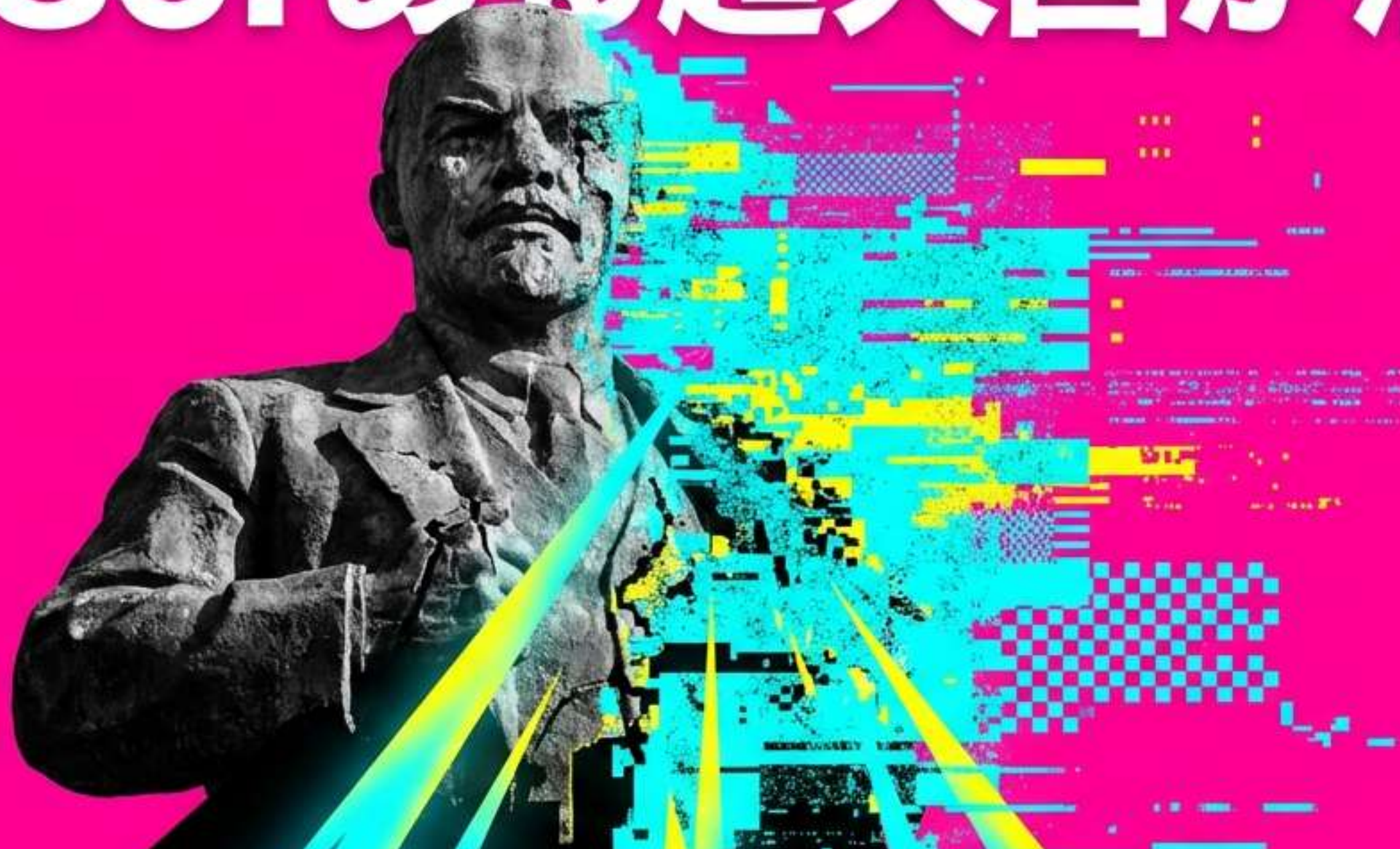


1989. ある超大国が消滅した。



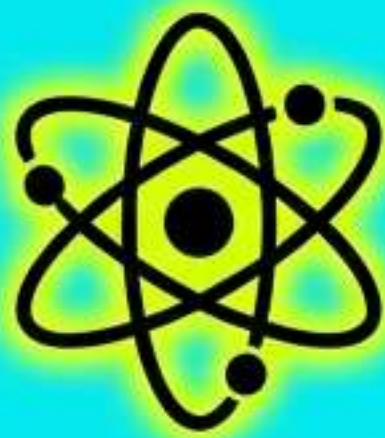
2025. あなたの会社は？

国策「反転攻勢」。

AIを使わないことが、最大のリスクである。



フィジカルAI



AI for Science



創業AI

2025年、日本政府は世界のAI開発競争（現在14位）から巻き返す「反転攻勢」を国家戦略として策定。

内閣府の公式見解は「AIを使わないことによる国際競争力の喪失、生産性の停滞のリスクは、導入リスクを遥かに上回る」。

現状維持（アナログ維持）こそが、倒産への最短ルートであると政府が警告している。



大企業 43% vs 中小企業 5%。 AI格差は、修復不可能な断層へ。

43.3%

5.1%

この差は「複利的な生産性格差」を生み出し、
時間の経過とともに修復不可能なレベルまで拡大する。

経営者が「決めない」から、社員は「隠れて」使う。



会社の公式導入がないため、優秀な社員ほど個人のスマホや無料AIツールを業務に利用している。

これが「シャドーAI（許可なきAI利用）」であり、企業統治の機能不全を意味する。

問題の本質はAIではなく、「企業として安全な環境を用意する決断ができていないこと」にある。

個人版AIは「公共の広場」。 企業版AIは「社内の金庫」。



公共の広場

無料版AIは入力データを学習に再利用する。機密情報(顧客名簿、新製品スペック等)が、他社のAIの回答として出力されるリスクがある。



社内の金庫

企業版 (Copilot, Gemini Enterprise等) は入力データを学習に利用しない。データは暗号化され、社内だけで処理される。

9割のZ世代が「アナログな会社」に入社意欲が下がる。



約9割のZ世代は、デジタル化が進んでいない企業に対して「入社意向が下がる」と回答。
彼らにとってAIは「チャッピー」という愛称で呼ぶほど身近な存在。
アナログな職場は「自分のスキルが陳腐化するリスク」と見なされ、企業の将来性そのものを疑われる。

業務プロセス革命は、この3つのエージェントが主導する。



Microsoft Copilot:
既存体制の改革者



Google Gemini:
知性とリサーチの司令官



Nano Banana:
視覚的クリエイティブの反逆者

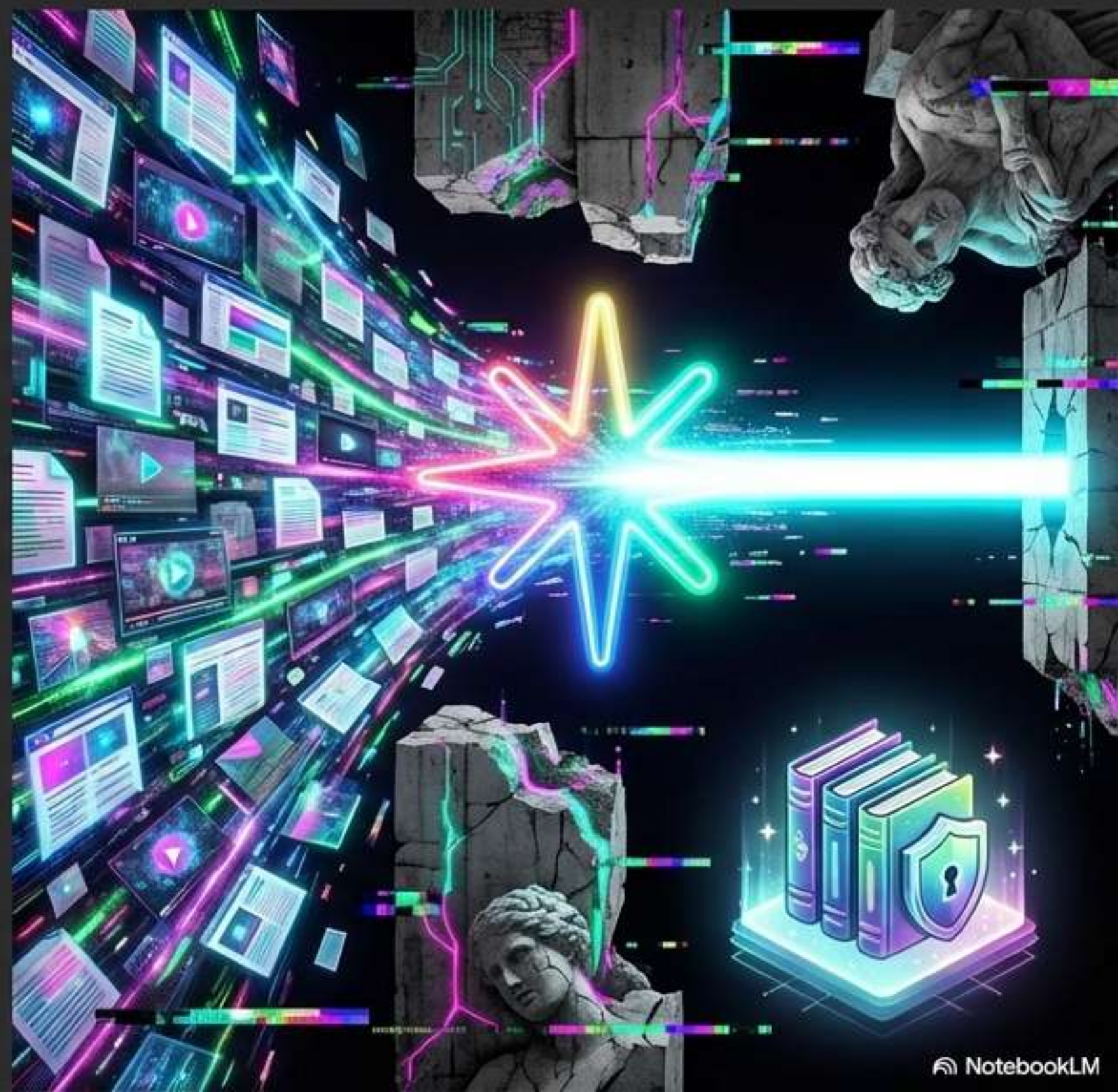
Copilot: Office業務の支配者。Excelから会議まで、既存体制を内側から改革する。

- ****Excel****: 「売上データのトレンドを分析し、来月の予測グラフを作って」と指示するだけで自動化。
- ****Teams****: 会議のリアルタイム要約、欠席者へのフォローアップメールを自動生成。
- ****Security****: 入力データはAI学習に使われないことが保証されている。
- ****Price****: プロモーション価格で月額約¥2,700～利用可能。



Gemini: リサーチと知性の司令官。100万トンの情報から真実を抽出する。

- ****Deep Research****: 100万トークン（数百ページの資料や動画）を一度に処理し、要点を抽出。
- ****NotebookLM連携****: アップロードした社内資料のみを情報源とする「社内専用AI回答マシン」を構築可能。新人教育やマニュアル参照を劇的に効率化。
- ****Price****: Businessプランで月額約3,000円〜。



Nano Banana: 視覚的クリエイティブの反逆者。 予算ゼロで、大企業並みのブランドイメージを創造。

UD Shin Go NT M

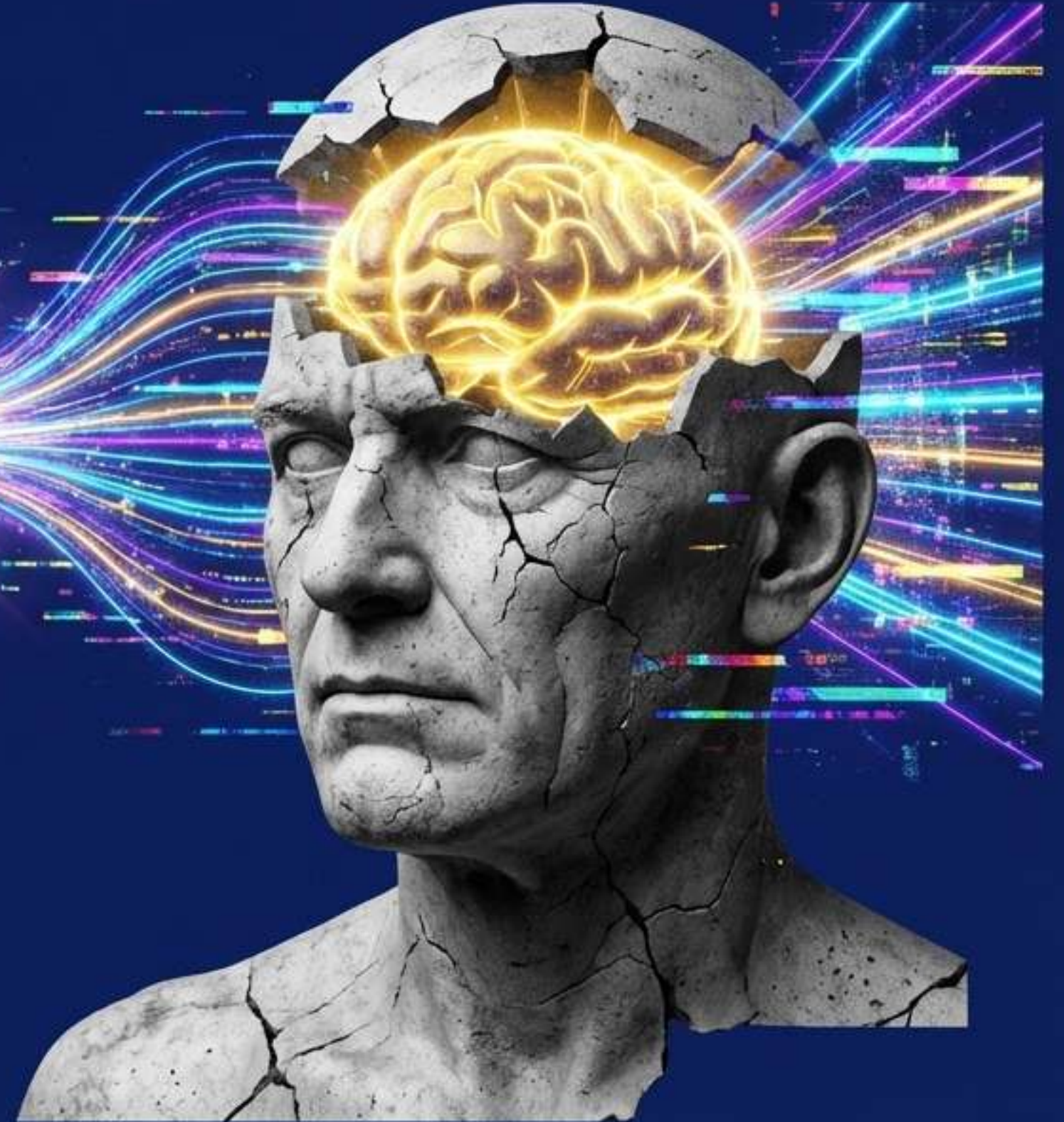
- ****キャラクターの一貫性 (Character Consistency)****: 特定の人物やマスコットの顔を固定したまま、様々なシーンの画像を生成可能。
- ****商品イメージ作成***: 商品写真から、高価なロケ撮影なしに魅力的な「ミニチュア風」画像などを生成。
- ****日本語テキストの描写***: 広告用のポスターやバナー内の日本語テキストを正確に描写できる。



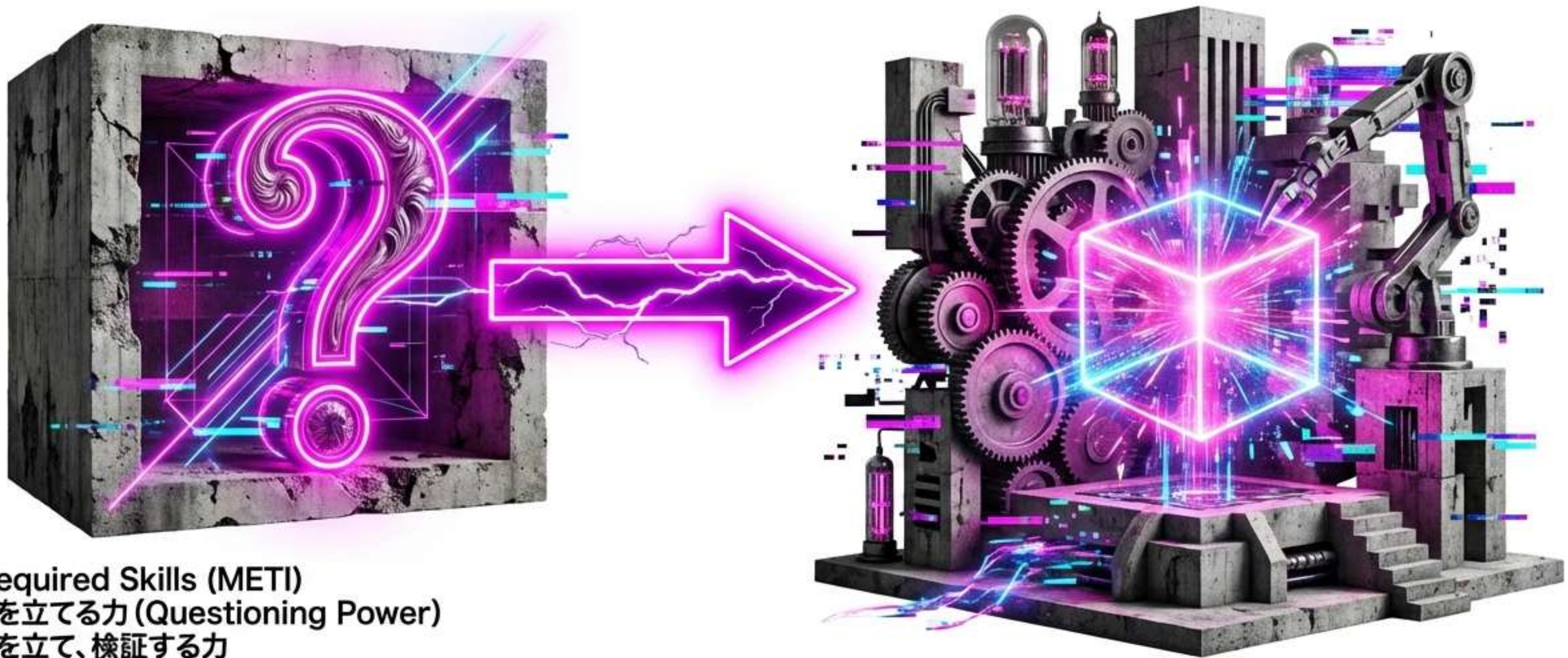
最強のAIツールは、あなたの「経験」だ。

- 若手はツールの操作に長けているが、「業界の常識」「現場のノウハウ」という「文脈（コンテキスト）」が欠けている。
- 経験のないAIは「薄っぺらい答え」しか出せない。
- ベテランの持つ泥臭いノウハウこそが、AIにとって最高の「燃料」となる。
あなたの経験が、AIのアウトプットを超高精度なものに変える。

AI



答えはAIが作る。人間の仕事は「問い」を立てること。



New Required Skills (METI)

1. 問いを立てる力 (Questioning Power)
2. 仮説を立て、検証する力
3. 評価し、選択する力

Explanation

AIは指示待ちのツール。「売上を上げて」という曖昧な問いではなく、「過去3年間の20代女性層の購買データを分析し、来季のトレンド色を用いた新商品のプロモーション案を3つ提案せよ」といった、具体的で構造化された「問い」を設計する能力が人間の価値になる。

「反転攻勢」への4週間ロードマップ



現状把握 (1-2 Weeks)

社内の業務フローを可視化し、時間のボトルネックを特定する。

環境構築 (2-4 Weeks)

シャドーAIを防ぐため、会社公認のツール（Copilot or Gemini）を契約し、ガイドラインを策定。

スモールスタート (1-2 Months)

特定の部署でパイロット運用を行い、成功体験を共有する。

全社展開 (3 Months+)

バックオフィス業務への展開、社内マニュアルのAI化を進める。

**アナログのまま歴史の遺物となるか。
AIと共に未来の主役となるか。**





決断しない会社に、 未来はない。

Google Workspace TOWA

SHIN株式会社

〒861-1104 熊本県合志市御代志1661-1 ルー口合志306

お問い合わせ・無料相談はこちら

